

オンライン資格確認システムの導入・運用状況

(R4.9.11版)

オンライン資格確認とは

マイナンバーカードや健康保険証の記号番号等によりオンラインで資格情報の確認が出来ます

オンライン資格確認のメリット

- 1 その場で患者の資格を確認出来る
- 2 資格過誤によるレセプト返戻の作業削減
- 3 照会番号によるレセプトコンピューター等との紐付け
- 4 限度額適応認定証等との連携
- 5 薬剤情報・特定健診情報の閲覧（患者の意思確認が必要）
- 6 災害時における薬剤情報・特定健診情報の閲覧

オンライン資格確認の導入状況等

1. 顔認証付きカードリーダー申込数

166,722施設 (72.6%) / 229,730施設

※義務化対象施設に対する割合：78.3%

2. 準備完了施設数（カードリーダー申込数の内数）

77,901施設 (33.9%) / 229,730施設

※義務化対象施設に対する割合：36.6%

3. 運用開始施設数（準備完了施設数の内数）

65,989施設 (28.7%) / 229,730施設

※義務化対象施設に対する割合：31.0%

(2022/9/11時点)

	全施設数 に対する割合	義務化対象施設 に対する割合	参考：全施設数
病院	87.6%	87.8%	8,191
医科診療所	64.2%	69.1%	89,633
歯科診療所	67.2%	76.2%	70,609
薬局	89.0%	91.9%	61,297

	全施設数 に対する割合	義務化対象施設 に対する割合
病院	50.6%	50.7%
医科診療所	24.0%	25.8%
歯科診療所	25.0%	28.3%
薬局	56.5%	58.3%

	全施設数 に対する割合	義務化対象施設 に対する割合
病院	45.0%	45.1%
医科診療所	19.4%	20.8%
歯科診療所	20.5%	23.3%
薬局	49.7%	51.3%

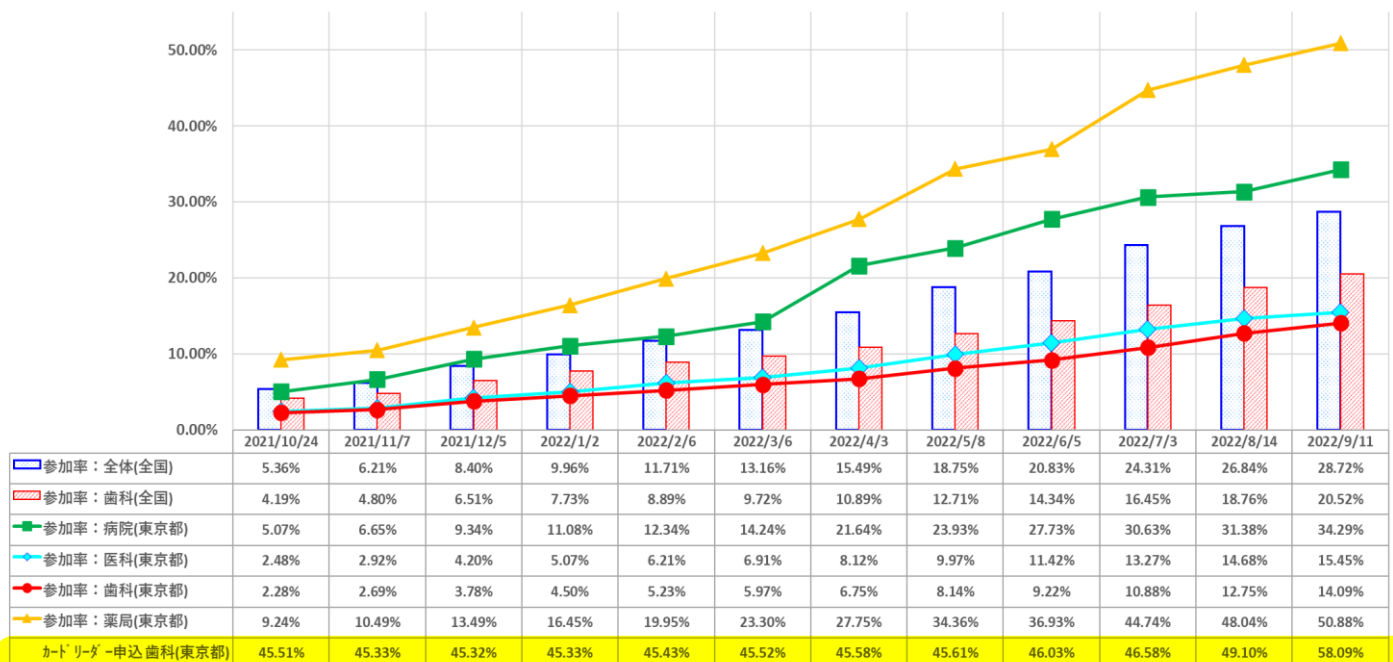
注) 義務化対象施設数は、社会保険診療報酬支払基金にレセプト請求している医療機関・薬局の合計（213,026施設）
（紙媒体による請求を行っている施設を除く。令和4年6月診療分）

東京都の状況（2022/8/28時点）都内歯科診療所 10,855

カードリーダー申込機関数 5,734 施設 (52.8%) 本番接続機関数 1,842 (接続率 17.0%)

運用機関数 1,444 (参加率 13.0%) 【参考】病院 32.5%、医科 14.8%、薬局 49.0%

オンライン資格確認の導入状況の推移



最新のオンライン資格確認の導入状況についてはこちらを参考にして下さい。

『オンライン資格確認の導入について（医療機関・薬局、システムベンダ向け）』 URL: https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08280.html

（東京都歯科医師会 医療管理担当）